

松総平第21号
令和7年9月5日

第30回松本市平和祈念式典実行委員 各位

第30回松本市平和祈念式典実行委員会
実行委員長 中田 景文

第30回松本市平和祈念式典及び平和の集いの反省等について（依頼）

重陽の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

今年度の「第30回松本市平和祈念式典」及び「平和の集い」では、多くの市民の皆様にご参加いただき、平和について考え、学ぶ機会となりました。実行委員の皆様のご尽力に心から感謝申し上げます。

今年度の開催では、式典当日の実行委員の役割（受付、誘導等）は設けず、また、8月上旬の実行委員会の開催を書面報告に代えるなど、委員の負担軽減や運営の効率化に向けた見直しを行いました。

引き続き見直しを進め、来年度以降の開催に向けて反省やご意見等を賜りたく存じますので、ご多忙のところ恐縮ではありますが、下記のとおりご回答いただきますようお願い申し上げます。

記

1 回答方法

下記いずれかの方法により回答してください。

(1) 別紙「回答書」の提出

FAX、電子メール（様式によらない回答でも可）、郵送のいずれかの方法でご提出ください。

(2) 下記回答フォーム（二次元コード）より回答

<https://logoform.jp/form/N7tm/712797>



2 提出締切

9月30日（火）

〒390-8620
松本市丸の内3番7号
松本市 総務部 平和推進課
担当 小沢
電話 33-4770（直通）
FAX 33-1877
メール heiwa@city.matsumoto.lg.jp

回答書

委員氏名 _____

1 反省及び感想

(1) 第 30 回松本市平和祈念式典

(2) 平和の集い

2 来年度開催へ向けての意見

(1) 平和祈念式典・平和の集いの内容について

(2) 実行委員会の運営について

ア 今年度の見直しについて

(当日役割（受付・誘導等）の廃止、実行委員会開催回数を 3 回から 2 回へ）

イ 実行委員会のあり方（継続・解散等）について

平和祈念式典を市民と共につくり、広く平和意識高揚を図るという趣旨のもと、平成 8 年より、町会・教育・産業・経済・福祉・勤労者等の各分野の代表者により実行委員会を組織し、これまで運営を行ってきました。

一方で、会議への参加等が委員の負担となっている現状や組織立上げ時からの時代の変化等を踏まえ、この機会に、解散も視野に入れた実行委員会の今後のあり方について、委員の皆様のご意見をお聞きかせください。